

長期脳波ビデオ同時記録検査

通常の脳波検査では記録ができない、頻度の少ないてんかん性異常波や発作時の脳波を記録するために1日を通して脳波検査を行います。

発作時の脳波変化や症状を把握し、発作の種類や発生部位などを推定することができます。また、認識できない小さな発作や睡眠時の発作を捉えることができます。

検査方法

電極を装着した状態で、専用の病室で過ごしていただきます。1日1回、洗髪後に電極の貼り替えを行います。検査期間は数日～2週間です。

検査時の注意点・お願い…

- ✚ ベッド上であれば自由に過ごしてもらって構いません。
- ✚ 携帯電話やパソコンなどの使用はできますが、充電しながらの使用は控えてください。
- ✚ 電極装着部にかゆみや炎症を生じることもあります。

検査時間

数日～2週間